

# Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT035-01

会場:203

時間:5月24日 08:30-08:45

## Fieldnet-フィールドワークする研究者の知と知をつなぐ-がめざすもの Fieldnet:Let's link the knowledge among the field researchers

椎野 若菜<sup>1\*</sup>

Wakana Shiino<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 東京外大アジア・アフリカ言語文化研究所

<sup>1</sup>ILCAA,Tokyo Univ. of Foreign Studies

フィールドネットは、限りない探求心を基にフィールドワークをする研究者が、互いにとって有用な情報を交換し、異分野間の研究交流を進め、フィールドから生まれた、あるいは内側から生じた共通のトピックをもとに協同を生む可能性を秘めたネットワークだ。

私の専門は社会人類学で、ケニア西部のルオ民族の村落でフィールドワークをしてきた。その一方で、ナイロビにある日本学術振興会ナイロビ研究連絡センターにおいて出会ったさまざまな大学の異なる分野 生態人類学、霊長類学、地理学、昆虫学、考古学等 の方々に大きく影響されてきた。だが残念なことに、ナイロビのほかにこうした場がないのが実情だ。そこで研究者がフィールドを介し情報交換や議論ができる場をウェブ上につくり、それをもとにネットワークづくりをしたい、フィールドやトピックを共有することからうまれる学際的研究の可能性を探りたいと思ったのが Fieldnet の始まりだ。本発表では、その Fieldnet 誕生の背景、ねらい、心意気を発表したい。

キーワード: フィールドワーク, 学際的研究, フィールドサイエンス

Keywords: Fieldwork, Multi-disciplined studies, Field Science